

たき しみず
滝の清水

米沢市小野川町

～平成29年度選定～



里の名水・やまがた百選



小野川温泉開湯は、836年（承和3年）、小野小町が父の行方を訪ねて京都から東北に向かう途中、病に倒れた際に偶然発見したとされる。

滝の清水は小野川温泉開湯時から湧き続ける清水である。温泉街の東にある「清水山」の山麓から引水しており、小町由来の美人長命の名水と言われてきた。



〔管理者〕米沢市 〔保全団体〕滝の清水保存会

歴史や利活用

小野川温泉は米沢の市街地からも近く、米沢の奥座敷と呼ばれており、毎年6月から7月にはほたる祭りが開催され、大勢の人で賑わう。

アクセス

(北緯 37.880709°、東経 140.054600°)

国道121号線（館山バイパス）から県道233号線、234号線と約4km南下し、小野川温泉街に入る。「共同浴場滝の湯」を過ぎ左手に「旭屋旅館」があり、旅館の玄関脇に位置する。東屋に大きな「滝の清水」の看板が掲げられている。



近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ 斜平山、兜山
- <日本一の滝王国山形> ◆ 関根大滝、小僧ヶ滝（米沢市関根）
- <やまがた景観物語> ◆ 御成山公園から見る米沢盆地と吾妻連峰

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。

